

- 問1 ロシアの領土において、ヨーロッパとアジアを分ける境界となっている山脈と、その東側のシベリア地方から極東にかけて広がる広大な針葉樹林の名称の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. アルプス山脈 ―― ツンドラ 2. ウラル山脈 ―― タイガ 3. ウラル山脈 ―― ツンドラ 4. アルプス山脈 ―― タイガ
-
- 問2 小麦の輸出統計において、アメリカ合衆国、カナダ、ロシアといった国々が世界の輸出量の上位を占めている主な理由として、これらの国々に共通する農業の背景を述べたものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. 地中海性気候による夏季の乾燥を利用した、果樹栽培や野菜作りが中心であるため。 2. 熱帯の気候を生かし、特定の農産物を輸出用に栽培するモノカルチャー農業が普及しているため。 3. 山間部の限られた土地を利用し、労働力を集中させた集約的な稲作が行われているため。 4. 広大な平野において大型の機械を用いた大規模な農業が行われているため。
-
- 問3 2019年時点における世界の主要な国・地域別の国内総生産（GDP）を比較したとき、欧州連合（EU）の経済規模について説明したものとして正しいものを選びなさい。 (2024年 京都府公立入試 類似)
1. アメリカの約21兆ドルに次ぐ規模であり、中国の約14兆ドルを上回っている 2. アメリカの約半分程度の経済規模にとどまっており、加盟国の合計でも中国に及ばない 3. 中国の経済規模を下回っており、アメリカ、中国に次ぐ世界第3位の規模である 4. 世界最大の経済規模であり、約21兆ドルの国内総生産を誇るアメリカをも上回っている
-
- 問4 ヨーロッパにおける環境・エネルギー政策に関連して、アイスランドやイタリアで広く普及している「地熱発電」の説明として、その背景や分類を含めた記述として最も適切なものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
1. 地中海沿岸の乾燥した気候と強い日差しを活かしており、枯渇する恐れがある化石燃料の一つである。 2. アルプス山脈などの急峻な地形と豊富な降水量を活かしており、天候に左右されやすい再生可能エネルギーの一つである。 3. 偏西風が強く吹く北海沿岸の気候を活かしており、温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーの一つである。 4. 火山が集中する地域の熱エネルギーを利用しており、二酸化炭素の排出が少ない再生可能エネルギーの一つである。
-
- 問5 混合農業の仕組みや特徴について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 季節によって家畜とともに低地と高地を移動し、自然の草地を効率的に利用する。 2. 大都市向けの乳製品を供給するため、穀物栽培は行わず乳牛の飼育と牧草の生産に特化する。 3. 栽培した穀物の一部を家畜の飼料とし、家畜の糞尿を肥料として耕地に還元する循環型の農業である。 4. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウなどの果樹栽培と、冬の降雨を利用した小麦栽培を組み合わせる。
-
- 問6 農産物の輸出量に関する統計において、アメリカ合衆国が20.4%、カナダが12.2%、ロシアが11.1%、フランスが8.5%という高い輸出シェアを占めている農作物はどれか、次の中から選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. オレンジ類 2. 小麦 3. とうもろこし 4. 米
-
- 問7 世界の主要な国や地域を比較した統計資料において、面積は約431万平方キロメートルとアメリカ合衆国や中国の半分以下でありながら、輸出額が200億ドルを超えて世界最大級の規模を誇り、国内総生産（GDP）も極めて高い数値を示している経済圏の名称を答えなさい。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
1. APEC（アジア太平洋経済協力） 2. ASEAN（東南アジア諸国連合） 3. MERCOSUR（南米南部共同市場） 4. EU（欧州連合）
-
- 問8 イタリア、フランス、スイスなどの国々にまたがるヨーロッパ南部の主要な山脈で、比較的新しい時代に形成されたため、標高が高く険しい峰々が連なっている山脈の名称として正しいものを選んでください。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
1. ロッキー山脈 2. アンデス山脈 3. ヒマラヤ山脈 4. アルプス山脈
-
- 問9 欧州連合（EU）加盟国間における労働力の移動について、ポーランドやルーマニアなどの東欧諸国からドイツなどの西欧諸国への人口流入が起きている主な理由として、経済的な背景を説明したものを選びなさい。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 東欧諸国の経済成長が西欧諸国を追い抜いたことで、西欧諸国の高度な技術者が東欧へ流出するのを防ぐための措置である。 2. EU域内では国境を越えた移動の自由が制限されているため、特定の国への移住には政治的な許可が必要となっている。 3. 1人あたりの国内総生産（GDP）が低い東欧諸国から、所得水準の高い西欧諸国への経済格差を背景とした移動である。 4. 西欧諸国で出生率が急上昇し、労働力が過剰になったため、東欧諸国から安価な労働力を呼び寄せている。
-
- 問10 ヨーロッパ州では、言語の系統と民族の分布が密接に関わっています。このうち、イタリアやフランスなどの南部諸国で多数を占め、古代ローマ帝国の公用語であったラテン語を起源とする言語を使用している民族系統を何といいますか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. ラテン系 2. ケルト系 3. スラブ系 4. ゲルマン系
-
- 問11 欧州連合（EU）は、約437万平方キロメートルという比較的限られた面積の中に5億人を超える人口を抱え、多額のGDPと膨大な貿易額を記録しています。このように、複数の国々が統合することによって高い経済水準や貿易額を実現できている背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
1. 域外のすべての国に対して一律に高い関税をかけ、外国製品の流入を完全に禁止しているから 2. すべての加盟国が石油や石炭などのエネルギー資源を自給自足し、他地域への輸出を独占しているから 3. 加盟国すべての公用語を一つに統一し、行政手続きや教育制度を完全に一本化したから 4. 域内の加盟国間にかかる関税を原則として撤廃し、一つの巨大な共通市場を作っているから
-
- 問12 ヨーロッパ州の産業と文化について述べた次の説明のうち、中欧に位置し、欧州連合（EU）内で最大の工業生産額を持つ国に該当するものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
1. スラブ系の言語を話し、重化学工業が発展しているポーランド 2. ゲルマン系の言語を話し、自動車などの機械工業が盛んなドイツ 3. ラテン系の言語を話し、ファッションやデザイン業が盛んなイタリア 4. ラテン系の言語を話し、EU最大の農業生産額を誇るフランス
-
- 問13 ロンドンは北緯50度を超える高緯度に位置しており、日本の札幌（北緯約43度）よりも北にありますが、冬の気温は札幌よりも高く、比較的穏やかです。その主な要因について述べた文として最も適切なものはどれですか。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
1. 暖流である北大西洋海流の影響を受けた温かい空気が、偏西風によって大陸西岸に運ばれるため 2. 大陸内部で発生する移動性高気圧の影響により、冬でも晴天の日が多く日照時間が極めて長いため 3. 赤道付近で暖められた空気が貿易風によって運ばれ、年間を通じて安定した高気圧に覆われるため 4. 寒流である千島海流の影響を避けつつ、大陸から吹き出す乾燥した季節風を遮断しているため

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ウラル山脈 ―― タイガ	ロシアを地理的にヨーロッパ側とアジア側に分ける境界にはウラル山脈がそびえています。その東側に位置するシベリア地方などの冷帯（亜寒帯）地域には、マツやモミなどの針葉樹からなる広大な森林地帯が広がっており、これをタイガと呼びます。ツンドラはさらに北の北極海沿岸に見られる、草やコケ類のみが生える地帯を指します。
問2	答え 4 広大な平野において大型の機械を用いた大規模な農業が行われているため。	アメリカ合衆国、カナダ、ロシアは、いずれも非常に広大な国土と平原を有しています。これらの国々では、トラクターやコンバインなどの大型農業機械を導入し、少ない人数で効率よく大量の作物を生産する「企業的な農業」が行われています。これにより、自国で消費する分を大きく上回る生産量を確保できるため、世界市場への安定した輸出が可能になっています。
問3	答え 1 アメリカの約21兆ドルに次ぐ規模であり、中国の約14兆ドルを上回っている	2019年の統計データによると、世界で最も国内総生産（GDP）が大きいのはアメリカで約21兆ドルです。EU（イギリスを除く合計）は約15兆ドルであり、アメリカに次ぐ世界有数の経済規模を持っています。これは中国の約14兆ドルを上回る規模であり、EUが世界経済において極めて大きな影響力を持っていることを示しています。
問4	答え 4 火山が集中する地域の熱エネルギーを利用しており、二酸化炭素の排出が少ない再生可能エネルギーの一つである。	地熱発電は、火山の熱という自然界に存在するエネルギーを繰り返し利用するため、太陽光や風力などと同様に「再生可能エネルギー」に分類されます。アイスランドやイタリアのようにプレートの活動が活発な地域では、この自然の利点を活かして環境負荷の低い電力を得ることが可能です。他の選択肢にある水力、風力、太陽光も再生可能エネルギーですが、火山の分布と直接関係するのは地熱発電のみです。
問5	答え 3 栽培した穀物の一部を家畜の飼料とし、家畜の糞尿を肥料として耕地に還元する循環型の農業である。	混合農業は、単に二つのことを同時に行うだけでなく、互いの利点を活用し合っています。ライ麦などの飼料作物で家畜を育て、その家畜から得られる堆肥（たいひ）を土壌の改良に用いることで、土地の肥沃さを維持しながら食料生産を行う合理的なシステムです。
問6	答え 2 小麦	統計に示された国々は、いずれも冷涼な気候や乾燥した地域での栽培に適した作物の主要な生産国です。特にアメリカ合衆国のグレートプレーンズやカナダのプレーリー、ロシア南部からウクライナにかけて広がる黒土地帯は、広大な平原を利用した大規模な栽培が行われており、世界有数の輸出拠点となっています。フランスも欧州連合（EU）最大の農業国として、パリ盆地を中心にこの作物の生産が盛んです。
問7	答え 4 EU（欧州連合）	ヨーロッパの多くの国々が加盟するこの組織は、国境を越えた経済的な結びつきを強めることで、一つの巨大な市場を形成しています。アメリカや中国に比べて一つの国としての面積は小さいものの、域内での自由な貿易や共通通貨ユーロの導入などの経済統合を進めた結果、世界最大の輸出額を誇る経済圏となっています。
問8	答え 4 アルプス山脈	ヨーロッパ南部の広範囲にまたがるこの山脈は、アフリカプレートとユーラシアプレートの衝突によって形成されました。新期造山帯に属しているため、形成されてからの期間が短く、激しい隆起に対して侵食がまだ十分に進んでいないことから、鋭く険しい山容を保っているのが特徴です。
問9	答え 3 1人あたりの国内総生産（GDP）が低い東欧諸国から、所得水準の高い西欧諸国への経済格差を背景とした移動である。	EU域内では原則として人・もの・資本・サービスの移動が自由化されています。ドイツなどの西欧諸国は1人あたりの国内総生産（GDP）が4万ドルを超える高い水準にありますが、ポーランドやルーマニア、ハンガリーなどの東欧諸国は2万ドル未満にとどまっています。この大きな経済格差により、より高い賃金や良い労働条件を求めて、所得水準の低い国から高い国へと労働力が移動する現象が見られます。
問10	答え 1 ラテン系	ヨーロッパ南部の地中海沿岸に位置するイタリア、フランス、スペインなどでは、古代ローマで使われていたラテン語を祖先とする言語を話すラテン系の民族が多数を占めています。キリスト教の宗派ではカトリックを信仰する人が多いことも特徴の一つです。
問11	答え 4 域内の加盟国間にかかる関税を原則として撤廃し、一つの巨大な共通市場を作っているから	EUは加盟国同士の経済的な壁を取り払うことを目的としています。国境での関税をなくし、共通通貨ユーロを導入（一部の国を除く）することなどで、域内の貿易を活性化させています。これにより、個別の国では達成できない規模の経済圏を構築し、世界の総貿易額の中で大きな割合を占めるに至っています。
問12	答え 2 ゲルマン系の言語を話し、自動車などの機械工業が盛んなドイツ	ドイツはヨーロッパ中部に位置し、EU内で最も経済規模が大きく、特に工業生産額において中心的な役割を果たしています。文化面ではゲルマン系のドイツ語が公用語として話されており、イギリスや北欧諸国と言語的な共通点を持っています。
問13	答え 1 暖流である北大西洋海流の影響を受けた温かい空気が、偏西風によって大陸西岸に運ばれるため	ロンドンが属する西岸海洋性気候の大きな特徴は、高緯度のわりに冬が温暖であることです。これは、北極側へ流れる暖流の北大西洋海流が海水を温め、その上の温かく湿った空気が偏西風（一年中西から吹く風）によってヨーロッパ大陸の西岸へと運ばれてくるためです。対して、大陸東岸にある札幌などは冬に大陸からの冷たい季節風の影響を強く受けるため、ロンドンよりも低緯度であっても気温が低くなります。